

令和7年度 上半期 市の財政状況を公表します



春日井市では、毎年6月と12月に財政状況を公表しています。
今回は、上半期（令和7年9月30日現在）の財政状況について公表します。
※各項目は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

一般会計

予算の状況

一般会計では、当初予算額が1341億円でしたが、補正予算を4回編成し、総額で27億8582万円を増額補正しました。また、前年度予算から84億4736万円を繰越し、その結果、予算現額は1453億3318万円となりました。

<補正予算（第1号）の主な内容>

新型コロナウイルスワクチン接種健康被害給付費	4441万円
------------------------	--------

<補正予算（第2号）の主な内容>

中学校体育館等空調機設置工事	8億7900万円
小学校体育館等空調機設置工事実施設計業務	9900万円

<補正予算（第3号）の主な内容>

老人福祉施設整備等補助	2313万円
-------------	--------

<補正予算（第4号）の主な内容>

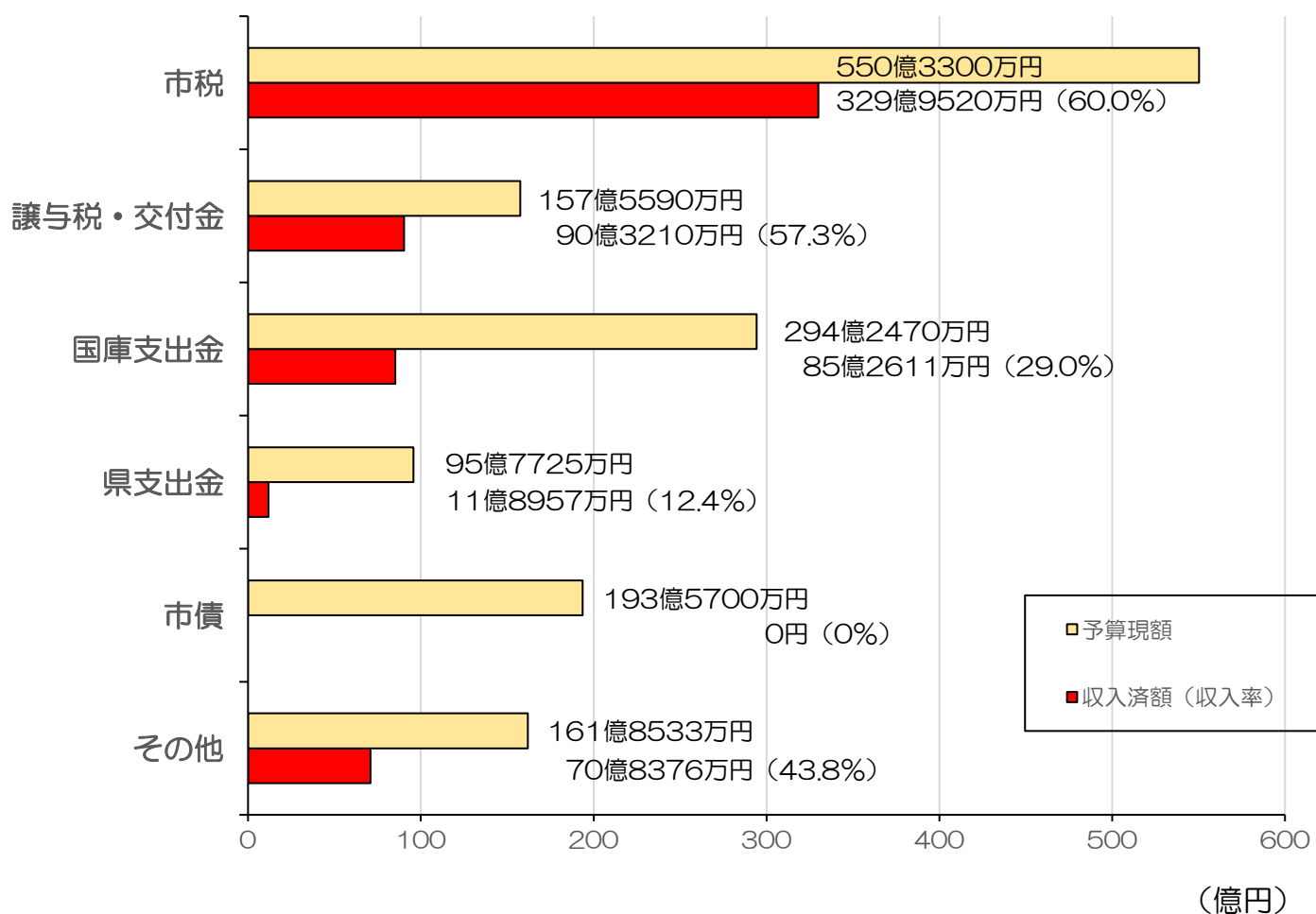
坂下小学校外12校理科室等空調設備設置工事	5億9580万円
-----------------------	----------

予算の執行状況

歳入

予算現額 1 4 5 3 億 3 3 1 8 万円

収入済額 5 8 8 億 2 6 7 4 万円（収入率40.5%）



市 税：市民税、固定資産税、都市計画税などです。

譲与税・交付金：自動車重量税など国税として徴収され、法令に定める配分基準に基づき市へ譲与される地方譲与税や、所得税・消費税など国税として徴収され、そのうち一定割合が市へ交付される交付金などです。

国庫支出金：国から支出される負担金、補助金などです。

県支出金：県から支出される負担金、補助金などです。

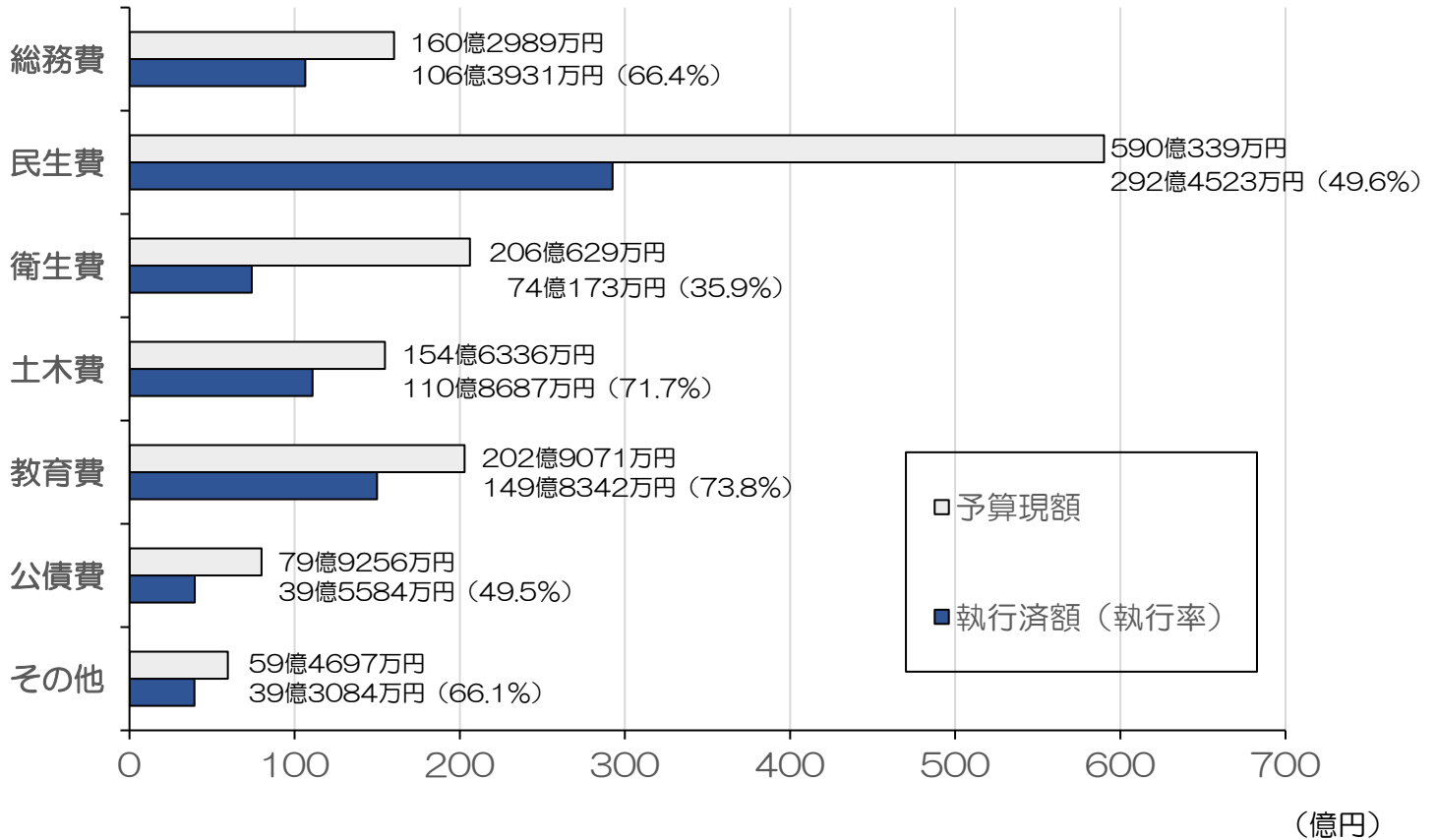
市 債：公共施設の整備などのため国・銀行等から借り入れるものです。

その他の収入：公共施設の使用料や、住民票の写しの交付などの手数料、基金の取崩金などです。

歳出

予算現額 1 4 5 3 億 3 3 1 8 万円

執行済額 8 1 2 億 4 3 2 3 万円（執行率55.9%）



総務費：市政全般の管理費や徴税、選挙などを行うための費用です。

民生費：生活保護費や児童・高齢者・障がい者などのための施策を行う費用です。

衛生費：予防接種や各種検診、ごみの収集・処理などを行うための費用です。

土木費：道路・河川・まちづくり・住宅・公園などに要する費用です。

教育費：小・中学校の教育や社会教育などを行うための費用です。

公債費：市債の元利償還金に要する費用です。

その他：消防や商工業、議会などに要する費用です。

特別会計

特別会計とは、特定の目的・人を対象に実施する事業について、目的に沿った収支を明確にするため一般会計とは別に経理するものです。

予算の状況

特別会計では、当初予算額が566億7945万円でしたが、補正予算を1回編成し、総額で8億706万円を増額補正しました。その結果、特別会計全体の予算現額は574億8651万円となりました。

予算の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		執行済額	執行率
公共用地先行取得事業	8087万円	146万円	1.8%
		4044万円	50.0%
国民健康保険事業	248億5516万円	99億337万円	39.8%
		167億4205万円	67.4%
後期高齢者医療事業	68億9323万円	29億5219万円	42.8%
		17億7008万円	25.7%
介護保険事業	249億2210万円	100億5214万円	40.3%
		104億390万円	41.8%
民家防音事業	2264万円	0円	0.0%
		974万円	43.0%
春日井インター北企業用地整備事業	5億5152万円	0円	0.0%
		113万円	0.2%
潮見坂平和公園事業	1億6099万円	5018万円	31.2%
		6310万円	39.2%

企業会計

企業会計とは、使用料などの収入で経費を賄う事業について、一般的な企業に類する方法により経理するものです。

予算の執行状況

会計名			予算現額	収入済額	収入率
				執行済額	執行率
市民病院 事業	収益的	収入	222億5527万円	66億2357万円	29.8%
		支出	222億5527万円	107億3400万円	48.2%
	資本的	収入	2億9924万円	420万円	1.4%
		支出	20億854万円	10億6873万円	53.2%
水道 事業	収益的	収入	60億2092万円	20億255万円	33.3%
		支出	56億3320万円	20億1662万円	35.8%
	資本的	収入	16億1706万円	1787万円	1.1%
		支出	52億5599万円	38億8611万円	73.9%
公共 下水道 事業	収益的	収入	75億2987万円	11億1336万円	14.8%
		支出	72億7811万円	19億1636万円	26.3%
	資本的	収入	75億4217万円	1億5622万円	2.1%
		支出	101億4512万円	77億1713万円	76.1%

収益的収支：企業の経営活動にかかる収支です。収入は主に料金収入で、支出は人件費、固定資産の減価償却などです。

資本的収支：施設の整備などにかかる収支です。収入は資産の取得のための企業債などで支出は施設の整備・拡充などの資産の取得費用や企業債の元金償還金です。

その他

一時借入金の状況

一時借入金とは、一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために一時的に借り入れる資金のことです。

令和7年度の一般会計の一時借入金限度額は50億円となっています。上半期における借入実績はありません。

基金の状況

基金は、家計の貯金にあたり、災害などの想定外の支出に対する備えや予定する収入が確保できない場合に取り崩して使用するほか、特定の目的を達成するために必要となる財源として積立を行っています。

また、令和6年9月から基金の一部を活用した債券運用を通して、社会貢献事業やまちづくり事業などへの投資を行っています。（運用額 計13億円）

基金名	預金残高	債券運用額
財政調整基金	90億8507万円	5億円
市債管理基金	340万円	
潮見坂平和公園墓地永代清掃基金	5億3851万円	
潮見坂平和公園墓所整備基金	3億2470万円	
社会奉仕活動奨励基金	5080万円	
緑化振興基金	2億2781万円	
スポーツ振興基金	1億843万円	
国民健康保険事業財政調整基金	12億155万円	
介護給付費準備基金	39億8110万円	
市民メセナ基金	756万円	
文化スポーツ施設整備基金	6億9398万円	
まちづくり寄附基金	7億3105万円	
学校施設整備基金	371万円	
森林環境譲与税基金	5011万円	
公共施設等整備基金	32億579万円	8億円

合計残高 215億1357万円

市債の状況

市債は家計に例えると、住宅ローンなどの借金に相当します。長期間使用する公共施設を整備するにあたり、世代間の費用負担の公平を図るため活用しますが、市債の償還が財政運営を圧迫することがないように計画的な借入に努めています。

会計別

会計名	市債残高	割合
一般会計	830億6859万円	63.2%
公共下水道事業会計	434億195万円	33.0%
市民病院事業会計	42億3628万円	3.2%
水道事業会計	6億2400万円	0.5%
公共用地先行取得事業特別会計	1億2118万円	0.1%
春日井インター北企業用地整備事業特別会計	2880万円	0.0%
合 計	1314億8080万円	100.0%

借入先別

借入先	市債残高	割合
財務省	756億8761万円	57.6%
銀行	496億956万円	37.7%
地方公共団体金融機構	46億1623万円	3.5%
旧簡保・旧郵貯	2億9657万円	0.2%
その他	12億7084万円	1.0%
合 計	1314億8080万円	100.0%